

□学修成果に対する評価方針（アセスメント・ポリシー）

大学全体のアセスメント・ポリシー

大学における教育活動の継続的な改善・充実を目的として、三つのポリシーに基づく各種の取り組み状況を、3つのレベル（大学全体・教育課程・授業科目）別に把握・測定し、その達成状況を評価・検証する。

結果は、大学の現状把握、全学的な教育改革や改善、学生の学修支援や改善などに活用する。

評価レベルと指針 ／時期と検証方法	<u>入学時・入学直後</u> アドミッションポリシーを 満たす選抜かどうかの 判定	<u>在学中</u> カリキュラムポリシーに則 って学習が進められてい るかどうかの評価	<u>卒業時・卒業後</u> ディプロマポリシーを満 たす人材であるかどう かの判定
機関（大学） 社会との関わりにお ける妥当性の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・各種入学試験（AO、推薦、一般） ・調査書等の記載内容 ・面接、志願理由書等 <p>【学生による検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学時満足度調査（学生アンケート） 	<ul style="list-style-type: none"> ・退学状況（除籍、中退学率含む）、休学状況 <p>【学生による検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生満足度調査（学生アンケート） ・学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業率 ・学位授与数・授与率 ・就職率 ・進学状況 ・資格取得率 <p>【学生による検証】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学修行動と学生生活に関する実態調査（卒業時アンケートを含む）

アセスメント・ポリシーに則した各調査・解析結果は、教学委員会に報告し、当該学科・部署において改善計画を策定する。